

しろね

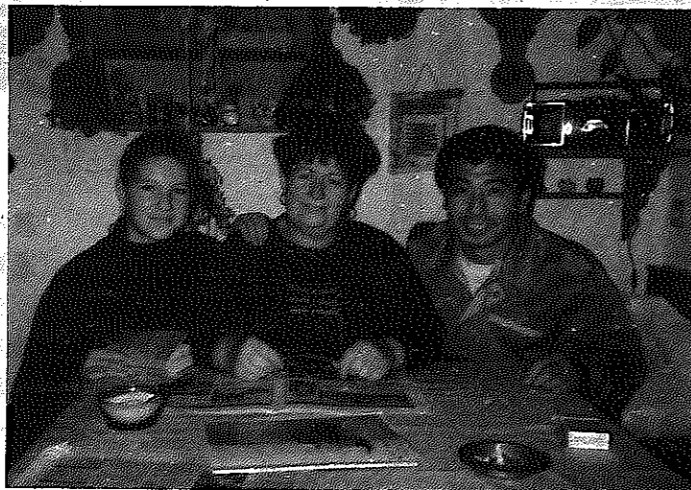
平成4年 12月

文化と うるおいのあるまち

主な内容

- 農村総合整備モデル事業 実施計画作成中
- 中国から保健事業視察団
- 桂小金治文化講演会

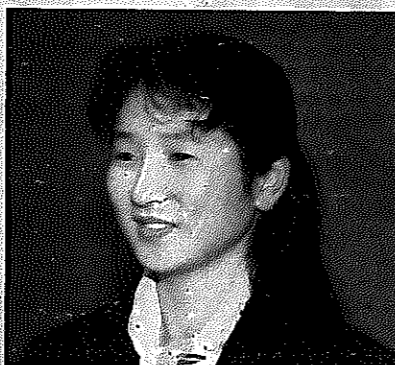
10月19日から17日間、県青年農業士海外派遣団の一員としてドイツ、オランダなど4カ国を訪れた吉沢浩行さん(丸湯)。中でも有意義だったのはドイツでの4泊5日のホームステイです。「家庭の中で対話ができ本当に良かった。見聞を深められたことは自分自身の宝です。向こうの農業は規模が全然違うから、研修を即、自分の経営に生かすというわけにはいきません。厳しい農業情勢といわれるけれど、小さなことにこだわらず、夢を持って、アイデアと工夫で乗り切りたい」と話す吉沢さんです。



▲見聞は自分の宝
経営に夢を持って取り組みたい



▼海外研修者の組織を作り
国際交流を進めたい



有意義だった
海外視察研修

県青年リーダー養成研修で9月4日から12日間、オーストラリアを訪問した渡辺早苗さん(中小見)。研修テーマは、余暇の過ごし方やお金の使い方について。大学生を中心にアンケート調査をしました。「かなり不景気で、学生は遊ぶお金もなく、日本と大きく違う」と話します。「日系企業は日本人を雇うので、現地の人たちの仕事を奪っていると見られ、日本人は嫌われている。国際化の難しい面を見た」とも。「この経験を生かし、海外研修者の組織を作り、国際交流に役立ちたい」と抱負を語ります。

広報しろねは資源保護のため再生紙を使用しています。

いい顔 PACHIRI!



11月18日、白根総合公園で

元旦マラソン 新飯田地区公民館などが主催します。11月1日(日) 10時〜。集合場所：新飯田小学校体育館。参加希望者は当日10時までに現地へ。悪天候の場合は中止。新飯田地区公民館(☎374・2001)へ。

婦人バドミントンクラブ 毎週火・金曜 11時45分〜。青年教育センター。入会金1,000円。会費(月額)750円。中村広子(中央通6・☎373・4453)へ。

特別養護施設名称 6年4月に五泉市に開設される特別養護老人ホームの名称募集。応募期限：11月15日(金)。阿賀野川を望み、菅名岳を控えた丘陵地にふさわしい名称。はがきに名称1つ、住所、氏名を明記して下記へ。五泉市社会福祉事務所内「特別養護老人ホーム建設準備室」(〒959-116 五泉市大字太田・☎0250・43・3911)へ。

県立青少年研修センター 来年度の利用予約を受け付け。電話で申し込みを。受付開始日：11月11日(月) 9時〜。5人以上で宿泊研修を行う団体。同センター(巻町越前浜・☎0256・77・2111)へ。

お出かけ
ください

工業部カラオケ大会 白根商工会工業部 会と市経営振興協 議会の共催。12月6日(日) 11時〜14時30分。産業厚生会館。口グスト歌手：足立八重子(第一回おけき日本一全国大会優勝者)。入場無料。白根商工会(☎373・4181)へ。

手をつなぐクリスマス お楽しみ会。12月20日(日) 9時〜14時。カルチャーセンターサブアリーナ。身体障害者の福祉に関心のある人など。高橋重夫(戸頭・☎373・2089)または福祉事務所社会福祉係(☎373・2111)へ。

日本田中百合子小品展 12月1日(火)〜18日(木曜定休)。ナマステイ今日。県展賞受賞、院展入選の田中百合子氏の日本画小品展。安達京子(大通南・☎362・1230)へ。

小魯鬼窯陶房 オープン 12月5日(日)〜20日。小魯鬼窯陶房(大通1丁目8-23)。安田土による粉引紅彩など、陶器に新たな色彩を生み出した高橋清舟の陶房オープンニング作陶展。高橋清舟(大通1丁目・☎379・2794)へ。

生涯講演会 12月8日(火) 18時30分〜。万代市民会館(新湯市)。現代の生涯教育について。ミドルエイジからの挑戦。講師：コリン・ノーマン。南イリノイ大学新湯校教授。34歳で大学入学、10年後博士号を取得し、同大教授を務める女史の体験談。どなたでも。南イリノイ大学新湯校(☎0120・336373)へ。

県立自然科学館 プラネタリウムコンサート「星空のファンタジー」。12月20日(日)、23日(水) ①13時20分 ②14時30分 ③15時40分。同館プラネタリウムドーム。エレクティオン、フルートによるクリスマスコンサート。12月13日(日)から観覧券と同館チケット売場で発売。同科学館(新湯市女池・☎283・3331)へ。

情報

センター333

☎373-3333
☎373-2111

情報センター333は、市民の皆さんから自由に使っていただくコーナーです。掲載申し込みは電話で、1日目は前月10日、15日(日)お知らせ版(は前月25日まで)に広報広聴課(☎373・2111)へお申し込みください。

数字で見る

11月1日現在 市勢
()内は前月比
人口37,511人(+33人)
男18,287人(+13人)
女19,224人(+20人)
世帯9,153世帯(+14世帯)

10月中の
出生44人 死亡29人
転入87人 転出69人

編集ルーム

▶各地区で開催された市政懇談会が、大通地区を最後に終了しました。▶市政懇談会は当初市が主催していましたが、地域生活センターの整備が進む中、センターを中心とした地域会議の組織づくりを図ってもらおうと、地区主催をお願いしているものです。▶今年度は7地区で開催され、貴重な意見をいただきました。ありがとうございました。(K)

▶広報紙の記事に対する感想をいただくのは、何よりもありがたいものです。今月号の「市政Q&A」「市民談話室」に届いた投書は、まさしくキャッチボールという感じ。▶市民の皆さんの疑問にお答えするという意味では「Q&A」のコーナーはどしどし利用していただきたいと思えます。ただし、質問はできるだけ具体的をお願いします。(山)

▶白根高校創立30周年の取材で、金メダルを手にとって見せてもらった。直径約10センチ。そんなに重いものではない。▶この1個のメダルを取るための、努力と苦勞は計り知れない。プレッシャーや挫折もある。その人にとっては、何よりも重いのだ。▶塚原氏は「勇気と決断」だという。そして「時の運は、努力によって呼び込むものだ」と。